

平成28年度 三重大学教育GP応募

アクティブラーニング型授業におけるジェネリックスキル評価方法の策定

申請者:

教養教育機構 アクティブ・ラーニング推進室

スタートアップセミナー一部会長 長濱 文与

教養ワークショップ部会長 和田 正法

(1) 取組の趣旨・目的

取組名称: アクティブラーニング型授業における
ジェネリックスキル評価方法の策定

- ❖ 対象とするAL型授業:
 - ❖ スタートアップセミナー (SUS)
 - ❖ 教養ワークショップ (教養WS)
- ❖ ジェネリックスキルに関わるSUS/教養WSの課題:
 - ❖ どのように育成されているのか未検証
 - ❖ その評価方法についても検討が必要

(2) 達成目標 および (3) 具体的内容・実施体制

目標①: 外的指標を用いた検証

- PROG (Progress Report on Generic Skills)
- SUSと教養WSの前後で実施(対象者を一部抽出)

目標②: ジェネリックスキル評価方法の策定

- 目標①の結果、他の外的指標、他大学の事例等を活用

❖ 実施体制:

- ❖ 教養教育機構AL推進室
- ❖ SUS部会、教養WS部会

(5) 取組の実施計画

平成28年度	
8-9月	準備
10月	PROG実施 (pre)
2月	PROG実施 (post)
3月	集計・分析
他大学調査	
平成29年度	
4月	PROG実施 (pre)
8月	PROG実施 (post)
9月	集計・分析
10-3月	PROG結果、他の外的指標、他大学調査の結果等を踏まえ、 <u>評価方法の策定</u>

教養WS

SUS

まとめ

取組名称: アクティブラーニング型授業における
ジェネリックスキル評価方法の策定

達成目標:

目標①: 外的指標を用いた検証

目標②: ジェネリックスキル評価方法の策定



- ❖ 両科目は多様な観点からの成績評価を実現
(ルーブリックを活用したパフォーマンス評価、ピア評価など)
- ❖ 外的指標の活用についても実績あり



第3期中期計画「知識やスキルの総合的な活用力を
評価する方法を開発・改善する」取組となる